



## 学会消息 (2019年1月～12月)

雑誌名	関西大学商学論集
巻	64
号	4
ページ	91-109
発行年	2020-03-10
URL	<a href="http://hdl.handle.net/10112/00019977">http://hdl.handle.net/10112/00019977</a>

~~~~~  
学 会 消 息  
~~~~~

(2019年1月～12月)

○総 会

日 時 5月22日（水） 教授会終了後  
場 所 第2学舎2号館6階 商学部会議室  
議 題 2018年度事業経過報告・決算報告  
2019年度事業計画予算案  
その他

○講 演 会（商学部・商学会共催）

日 時 5月31日（金） 10時40分～12時10分  
場 所 第2学舎BIGホール100  
報告者 松本 健太郎氏（株式会社デコム R & D部門マネージャー）  
テーマ 「21世紀のマーケティングに欠かせない「インサイト」の見つけ方  
～今大企業がこぞって欲している理由～」

日 時 12月3日（火） 13時～14時30分  
場 所 第2学舎4号館 F 401教室  
報告者 杉浦 康之氏（元北米三菱商事株式会社 社長 公益財団法人 東洋文庫 専務理事）  
テーマ 「America Firstのもつ意味合い ～アメリカの怒りと失望、そしてこれから～」

○講 習 会

日 時 11月29日（金） 10時40分～12時10分  
場 所 F 403教室  
報告者 4年生5人  
テーマ 「就職セミナー：学生5人による就活体験談」

○研 究 会

日 時 6月19日（水） 13時30分～14時15分  
場 所 第2学舎2号館C棟2階 共通会議室2  
報告者 細見 正樹氏（商学部准教授）  
テーマ 「テレワークの職場マネジメント」

## 〈著 書〉

- 岡本 真由美 『アクシスジーニアス英和辞典』(校閲者)大修館書店, 12月刊。  
 笹倉 淳史 『アカウントティング—現代会計入門—〔第6版〕』(共編著)同文館出版, 4月刊。  
 田村 香月子 『証券投資の基礎知識』(共編著)晃洋書房, 10月刊。  
 中邑 光男 『アクシスジーニアス英和辞典』(編集主幹)大修館書店, 12月刊。  
 廣瀬 幹好 『フレデリック・テイラーとマネジメント思想』関西大学出版部, 10月刊。  
 水野 一郎 『中小企業管理会計の理論と実践』(編著)中央経済社, 2月刊。  
 『アカウントティング—現代会計入門—〔第6版〕』(共編著)同文館出版, 4月刊。

## 〈分担執筆〉

- 岩崎 拓也 「会計情報の作り方②—連結財務諸表—」笹倉淳史・水野一郎編著『アカウントティング—現代会計入門—〔第6版〕』第8章, 同文館出版, 95-106ページ, 4月刊。  
 太田 浩司 「会計情報の内容」笹倉淳史・水野一郎編著『アカウントティング—現代会計入門—〔第6版〕』第2章, 同文館出版, 13-32ページ, 4月刊。  
 岡 照二 「会計情報と原価管理」笹倉淳史・水野一郎編著『アカウントティング—現代会計入門—〔第6版〕』第9章, 同文館出版, 107-120ページ, 4月刊。  
 乙政 正太 「会計情報の読み方②—企業の健康状態と成長—」笹倉淳史・水野一郎編著『アカウントティング—現代会計入門—〔第6版〕』第5章, 同文館出版, 55-66ページ, 4月刊。  
 Curtis H. Kelly “On the Ball: Brain-Assisted Learning for the ELT Classroom. Part 8: Stress”, The English Connection, Korea TESOL,, Vol. 23, Is. 1, January.  
 “My one favorite thing”, MindBrainEd Think Tank+: Our Favorites in Brain Science and How They Changed Our Teaching. JALT Mind, Brain, and Education SIG, 44-45, Vol.5, Is. 1, January.  
 “Just Give Me Three Minutes”, MindBrainEd Think Tank+: Neurodiversity in the Language Classroom. JALT Mind, Brain, and Education SIG, 24-27, Vol 5, Is 2, February.  
 “In Honor of a Terrible Memory”, MindBrainEd Think Tank+: Forgetting as a Part of Language Learning. JALT Mind, Brain, and Education SIG, 7-11, Vol 5, Is 3, March.  
 “Brain Development and Being Smart: Why that Boy Just Doesn’t Get It”. The English Connection, Korea TESOL, 20-21, Vol. 4, Is 2, July.  
 “Lanzer: The Psychology of Culture”, MindBrainEd Think Tank+: Cultural Diversity in the Language Classroom. JALT Mind, Brain, and Education SIG, 4-6, Vol 5, Is 8, August.  
 “The Odd Culture of the Classroom, the Hidden Curriculum, and Stealing Cookies”, MindBrainEd Think Tank+: Cultural Diversity in the Language Classroom. JALT Mind, Brain, and Education SIG, 26-33, Vol 5, Is 8, August.  
 “On the Bialyosk and Ramirez Starting Videos”, MindBrainEd Think Tank+: The Bilingual Brain in the L2 Classroom. JALT Mind, Brain, and Education SIG, 4-5, Vol 5, Is 9, September.

## 〈分担執筆〉

- Curtis H. Kelly “Neuroscience at the Heart of Teaching Presentation”, The English Connection, Korea TESOL, 20-21, Vol. 23, Is. 3, September.  
 “Those Language Students Who Disrupt the Class: A Story”, MindBrainEd Think Tank+: Using Maslow’s Hierarchy in the Language Classroom. JALT Mind, Brain, and Education SIG, 23-29, Vol 5, Is 10, October.  
 “Neuroscience at the Heart of Presenting”, MindBrainEd Think Tank+: The Role of Cognitive Load in Language Teaching. JALT Mind, Brain, and Education SIG, 22-26, Vol 5, Is 12, December.
- 北山弘樹 「会計情報と国際化」 笹倉淳史・水野一郎編著『アカウンティング—現代会計入門—〔第6版〕〕第12章, 同文館出版, 151-166ページ, 4月刊。
- 齊野純子 「会計情報の作り方①」 笹倉淳史・水野一郎編著『アカウンティング—現代会計入門—〔第6版〕〕第7章, 同文館出版, 79-94ページ, 4月刊。
- 笹倉淳史 「会計の役立ち」 笹倉淳史・水野一郎編著『アカウンティング—現代会計入門—〔第6版〕〕第1章, 同文館出版, 8-12ページ, 4月刊。  
 「会計情報の開示」 同上書, 第3章, 33-44ページ。  
 「会計と資格」 同上書, 第15章, 195-202ページ。
- 上妻京子 「会計情報の信頼性」 笹倉淳史・水野一郎編著『アカウンティング—現代会計入門—〔第6版〕〕第5章, 同文館出版, 55-66ページ, 4月刊。  
 「オランダの監査報告書」 林隆敏編著『監査報告の変革(欧州企業のKAM事例分析)』第5章, 中央経済社, 80-96ページ, 6月刊。  
 「監査報告書の拡充に関する先行研究及び実態」 町田祥弘編著『監査の品質に関する研究』第18章, 287-300ページ, 同文館出版, 8月刊。  
 「『その他の情報』に対する監査報告」 同上書, 第19章, 301-309ページ。
- 高屋定美 「国際通貨としてのユーロの位置づけ——ユーロはドルに挑戦できるのか？」 小川英治編著『グローバリゼーションと基軸通貨：ドルへの挑戦』第3章所収, 東京大学出版会, 53-77ページ, 7月刊。
- 田村香月子 「ポートフォリオ運用の理論」 坂下晃監修, 鳴滝善計, 外島健嗣, 田村香月子著『証券投資の基礎知識』第2章, 29-49ページ, 晃洋書房, 10月刊。  
 「債券投資」 同上書, 第5章, 85-109ページ。  
 「ポートフォリオ・マネジメント」 同上書, 第10章, 199-209ページ。
- 辻美枝 「税と国際化」 林宏昭・楊華編著『日本の税制論』第6章, 清文社, 114-137ページ, 1月刊。
- 中寫道靖 「会計情報と環境」 笹倉淳史・水野一郎編著『アカウンティング—現代会計入門—〔第6版〕〕第13章, 同文館出版, 167-180ページ, 4月刊。
- 馬場英朗 「会計情報と公共経営」 笹倉淳史・水野一郎編著『アカウンティング—現代会計入門—〔第6版〕〕第14章, 同文館出版, 181-194ページ, 4月刊。

## 〈分担執筆〉

- 藤岡里圭 “Western Models and Eastern Influences: Japanese Department Stores in the Early Twentieth Century”, Jon Stobart and Vicki Howard (eds.), *The Routledge Companion to the History of Retailing*, Routledge, pp. 477-494, January.
- 水野一郎 日本生産性本部「新たな付加価値分析に関する研究会(座長：水野一郎)編(2019)『高付加価値経営にむけた今日的な付加価値概念(CVA)：社会的価値と経済的価値の統合をめざして』I章, 「はじめに」1-3ページ, 日本生産性本部, 2月刊。  
「新たな付加価値分析の基本理念と目的」同上書, II章, 4-20ページ。  
「企業におけるCVA経営の活用事例」同上書, IV章, 47-56ページ。  
「むすび」同上書, VII章, 81-83ページ。  
「会計の役立ち」笹倉淳史・水野一郎編著『アカウンティング—現代会計入門—〔第6版〕』第1章, 同文館出版, 8-12ページ, 4月刊。  
「会計情報と利益管理」同上書, 第10章, 8-12ページ。

## 〈論文〉

- 岩崎拓也 「有償ストック・オプションの発行に関する基礎的調査—適時開示情報の内容を中心に—」(共著)『関西大学商学論集』第64巻第3号, 関西大学商学会, 1-22ページ, 12月刊。
- 宇恵勝也 「銀行貸付市場のシグナリング・モデル」『同志社商学』第70巻第6号(藤原秀夫教授古稀祝賀記念号), 同志社大学商学会, 325-357ページ, 3月刊。
- 小井川広志 “Evolution of Bursa Malaysia Derivatives Markets under the Development of Malaysian Palm Oil Industry”, *Kansai University Review of Business and Commerce*, No. 18, pp. 13-33, March.
- 太田浩司 “Does Reputation Matter? Evidence from Share Repurchases”, (co-authored) *Journal of Corporate Finance*, Vol. 58, pp. 287-306, October. 【査読付き】
- 岡照二 「気候変動に伴う企業グループの環境管理会計の展望」『管理会計学』第27巻第2号, 日本管理会計学会, 45-60ページ, 3月刊。
- 乙政正太 「社債市場における利益情報の価値関連性」(共著)『関西大学商学論集』第64巻第1号, 関西大学商学会, 1-23ページ, 6月刊。  
「債務超過企業の財務プロファイルと市場の評価」(共著)『関西大学商学論集』第64巻第2号, 関西大学商学会, 1-18ページ, 9月刊。  
「有償ストック・オプションの発行に関する基礎的調査—適時開示情報の内容を中心に—」(共著)『関西大学商学論集』第64巻第3号, 関西大学商学会, 1-22ページ, 12月刊。
- 上妻京子 「財務報告におけるESG情報の開示と監査・保証はどう進化しているか」『会計・監査ジャーナル』第31号, 日本公認会計士協会出版局, 108-115ページ, 6月刊。
- 齊野純子 「財務業績報告をめぐる議論の特徴—史的考察を通じて—」『会計・監査ジャーナル』第31巻, 日本公認会計士協会出版局, 114-121ページ, 8月刊。
- 杉本貴志 「格差社会における協同組合の新たな役割と課題」『公衆衛生』83巻4号, 医学書院, 279-283ページ, 4月刊。

## 〈論 文〉

- 杉本 貴志 「生協研究から見た農協批判と農協改革」『協同組合研究』39巻1号, 日本協同組合学会, 12-19ページ, 6月刊。
- 高内 一宏 “Optimal export policy with upstream price competition”, (co-authored) *Manchester School*, Wiley, forthcoming, early view: June. [SSCI, Web of Science 所収]
- “Is competition in the transport industry bad? A welfare analysis of R&D with inter-regional transportation”, (co-authored) *Discussion Paper No. 1910, Graduate School of Economics, Kobe University*, July . (ディスカッションペーパー)
- “Consumer-benefiting transport cost: The role of product innovation in a vertical structure”, (co-authored) *Discussion Paper No. 1911, Graduate School of Economics, Kobe University*, November. (ディスカッションペーパー)
- 高橋 望 「航空業界の再編と競争政策の課題」『海運経済研究』第53号, 日本海運経済学会, 11-20ページ, 10月刊。【査読付き】
- 高屋 定美 「欧州中央銀行による金融政策と銀行監督政策の理論的分析-ECBは物価安定と金融安定を同時に達成できるのか-」『同志社商学』第70巻第6号, 311-324ページ, 3月刊。
- 「ポンドネットワークの盛衰 -国際通貨のネットワーク効果、協働効果、履歴効果の観点から-」『信用理論研究』第37巻, 63-82ページ, 5月刊。
- 「英国による金本位制復帰の選択に関する政策課程の実証分析」(共著)『関西大学商学論集』第64巻第2号, 関西大学商学会, 19-35ページ, 9月刊。
- 田中 孝憲 “Gender diversity on Japanese corporate boards”, *Journal of the Japanese and International Economies* Vol.51, pp.19-31, March. 【査読付き】
- 田中 孝憲 「IT経営力はIT投資の効果を高めるのか?—企業アンケート調査データに基づく分析—」(共著)『商経学叢』第65巻第3号, 近畿大学商経学会, 333-344ページ, 3月刊。
- 崔 相 鐵 「東南アジアの非製造業の国際化プロセスに関する一考察: タイの有力企業2社の事例分析を通して」(共著)『アジア経営研究』第25号, 97-113ページ, 8月刊。
- 千葉 貴宏 “The Effectiveness of Advertising Messages Causing Guilty Pleasure”, (co-authored) Keisha Cutright, James Alvarez Mourey, and Renana Peres, eds., *Marketing on Fire: Burning Questions, Hot New Methods, and Practical Ideas Worth Spreading* (2019 AMA Summer Academic Conference Proceedings, 30), American Marketing Association, August 9th, 2019, AOP 16-AOP 21.
- “Do Negative E-Reviews Have a Negative Impact on Consumer Product Evaluation?” (co-authored) Keisha Cutright, James Alvarez Mourey, and Renana Peres, eds., *Marketing on Fire: Burning Questions, Hot New Methods, and Practical Ideas Worth Spreading* (2019 AMA Summer Academic Conference Proceedings, 30), American Marketing Association, August 9th, 2019, CO3 37-CO3 43.

## 〈論文〉

- 辻 美 枝 「保険会社の国際事業展開と課税—消費課税を中心に—」『関西大学商学論集』第63巻第4号, 関西大学商学会, 1-19ページ, 3月刊。  
「所得課税と支払利子控除制限—ドイツの制度を中心に—」『立命館経済学』第67巻5・6号, 立命館大学経済学会, 769-785ページ, 3月刊。
- 徳 常 泰 之 「保険業界における市場規律の必要性—市場規律が必要とされるようになった背景—」『関西大学商学論集』第64巻第3号, 関西大学商学会, 23-42ページ, 12月刊。
- 徳 永 昌 弘 「言語とビジネス:『ロシア語圏市場』に関する一考察」(共著)『ERINA REPORT PLUS』第149号, 環日本海経済研究所, 3-13ページ, 8月刊。
- 中 嶋 道 靖 “Reconstruction of the Management Accounting System based on Material Flow Cost Accounting (MFCAs) and Throughput Accounting (TA): Expansion of the Concept of Opportunity Cost”, (co-authored), *Kansai University Review of Business and Commerce*, No.18, pp.35-49, March.
- 西 村 成 弘 「工業所有権からみる明治後期大阪」(第230回産業セミナー)『セミナー年報2018』関西大学経済・政治研究所, 75-92ページ, 3月刊。
- 朴 泰 勲 “Buyer and Supplier Collaboration Strategy for Development and Production in the Korean Auto Industry”, *Journal of Korea Trade*, Vol 23 No. 2 pp. 14-33, June.  
“Combining Exploration-exploitation with Complementarity-compatibility in a Buyer-supplier Relationship for Innovation in European Auto Industry”, Proceedings of the 1st World Allied Trade Associations Biennial Meeting 2019 Jointly with the 22th IAGBT-KITRI Biannual Conference and Research Symposium, pp 157-167, August.
- 英 邦 広 「マイナス金利付き量的・質的金融緩和実施による金融市場への影響に関する実証分析」『関西大学商学論集』第63巻第4号, 関西大学商学会, 21-35ページ, 3月刊。
- 馬 場 英 朗 “Impact Measurement of Social Impact Bonds: How to Promote Social Innovation and Transparency” (co-authored) *Kansai University Review of Business and Commerce*, no.18, pp.1-12, March.  
「公共サービスの費用便益分析と公会計情報の活用—イギリスにおける公共サービス改革からの示唆」『産業経理』第79巻第1号, 46-55ページ, 4月刊。  
「休眠預金活用における社会的インパクト評価の論点整理—イギリスにおけるインパクト評価との相違点」『関西大学商学論集』第64巻第3号, 関西大学商学会, 43-56ページ, 12月刊。
- 廣 瀬 幹 好 「『ホクシー報告書』と科学的管理」『商学論究』第66巻第3号, 関西学院大学商学研究会, 1-32ページ, 3月刊。
- 細 見 正 樹 「ワーク・ライフ・バランス促進に寄与する上司・同僚の肯定的受容」『労働の科学』第74巻第3号, 大原記念労働科学研究所, 24-28ページ, 3月刊。  
「ワーク・ライフ・バランス支援制度が組織市民行動および職務ストレスに与える効果」『日本情報経営学会誌』第39巻第1号, 日本情報経営学会, 45-56ページ, 4月刊。

## 〈論文〉

- 水野 一郎 「ハイアールの管理会計システムの新たな展開—Win-Win付加価値計算書を中心として—」『関西大学商学論集』第64巻第1号, 関西大学商学会, 25-38ページ, 6月刊。  
「渋沢栄一とCSV—道徳経済合一説を中心として—」『産業経理』Vol.79, No.2, 13-23ページ, 7月刊。  
「SDGsと渋沢栄一」『関西大学商学論集』第64巻第3号, 関西大学商学会, 57-71ページ, 12月刊。
- 宮下 真一 「衣料品産業のサプライチェーン・マネジメントにおける需要予測能力の変化」『関西大学商学論集』第63巻第4号, 関西大学商学会, 37-49ページ, 3月刊。
- 矢田 勝也 “The impact of self-control on search behavior”, (co-authored) *Procedia Computer Science* Volume 159, 2019, Elsevier, pp.2137-2143, September.  
“Analysis of social influence on in-store purchase behavior by using ecological system of ants”, (co-authored) *Procedia Computer Science* Volume 159, 2019, Elsevier, pp.2162-2172, September.
- 横山 恵子 「日本のソーシャル・アントレプレナーシップ (SE) 論の再考 ニーズ起点とシーズ起点のソーシャル・ビジネスから考える」『関西大学商学論集』第64巻第2号, 関西大学商学会, 37-52ページ, 9月刊。  
「BOP事業とコーポレート・ソーシャル・アントレプレナーシップ」『組織科学』, 53(2), 57-70ページ, 12月刊。【査読付き】  
「真理ゲームとアントレプレナーシップ：パレーシアステースとしての企業家」(共著), 『組織学会大会論文集』8(2), 14-19ページ, 12月刊。【査読付き】
- 吉田 友之 「徳島県および香川県所在貿易企業における取引契約上の留意点に関する考察—2014年アンケート調査より—」『関西大学商学論集』第63巻第4号, 関西大学商学会, 51-69ページ, 3月刊。  
「地方所在の貿易業者が使用するトレード・タームズに関する時系列考察—愛媛県における2018年アンケート調査の追加版—」『関西大学商学論集』第64巻第2号, 関西大学商学会, 53-70ページ, 9月刊。  
「宮城県所在貿易企業における取引契約上の留意点に関する時系列考察—2019年アンケート結果の追加版—」『関西大学商学論集』第64巻第3号, 関西大学商学会, 73-93ページ, 12月刊。

## 〈研究ノート〉

- 杉本 貴志 「大阪におけるオーケストラ—20世紀中盤までの社会における歩み」『関西大学なにわ大阪研究』1号, 関西大学なにわ大阪研究センター, 3-29ページ, 3月刊。
- 吉田 友之 「輸出取引の仕組み5—貿易取引に関する本論—」『OITA Trade & Views』第122号, ジェトロ大分貿易情報センター・(一社)大分県貿易協会, 5ページ, 1-2月刊。  
「輸出取引の仕組み6—貿易取引に関する本論—」『OITA Trade & Views』第123号, ジェトロ大分貿易情報センター・(一社)大分県貿易協会, 4ページ, 3-4月刊。



## 〈研究ノート〉

- 吉田友之 「輸出取引の仕組み7—貿易取引に関する本論—」『OITA Trade & Views』第124号, ジェトロ大分貿易情報センター・(一社)大分県貿易協会, 4ページ, 5-6月刊。[本版より以下Webサイトに移行, 大分県貿易協会 (<http://www.oita-fta.jp>), ジェトロ大分 (<https://www.jetro.go.jp/jetro/japan/oita/>)]
- 「輸出取引の仕組み8—貿易取引に関する本論—」『OITA Trade & Views』第125号, ジェトロ大分貿易情報センター・(一社)大分県貿易協会, 3ページ, 7-8月刊。
- 「輸出取引の仕組み9—貿易取引に関する本論—」『OITA Trade & Views』第126号, ジェトロ大分貿易情報センター・(一社)大分県貿易協会, 4ページ, 9-10月刊。
- 「輸出取引の仕組み10—貿易取引に関する本論—」『OITA Trade & Views』第127号, ジェトロ大分貿易情報センター・(一社)大分県貿易協会, 4ページ, 11-12月刊。

## 〈資料・その他〉

- 石田和之 石田和之「地方税制温故知新 第87回 軽油引取税の税率の推移(上)」『税』1月号, ぎょうせい, 225-237ページ, 1月刊。
- 「地方税制温故知新 第88回 軽油引取税の税率の推移(下)」『税』2月号, ぎょうせい, 385-396ページ, 2月刊。
- 「地方税制温故知新 第89回 とん税・特別とん税と固定資産税における船舶課税の沿革(上)」『税』3月号, ぎょうせい, 208-221ページ, 3月刊。
- 「地方法人課税の安定性と普遍性」『獨協経済研究』27巻, 獨協大学大学院経済学研究科, 11-25ページ, 3月刊。
- 「地方税制温故知新 第90回 とん税・特別とん税と固定資産税における船舶課税の沿革(下)」『税』4月号, ぎょうせい, 331-341ページ, 4月刊。
- 「地方税制温故知新 第91回 固定資産評価審査委員会の沿革」『税』5月号, ぎょうせい, 248-261ページ, 5月刊。
- 「地方税制温故知新 第92回 市町村民税における人的非課税」『税』6月号, ぎょうせい, 292-308ページ, 6月刊。
- 「地方財政における災害復旧・復興等事業に対する最近の対応」『地方財務』7月号, ぎょうせい, 2-15ページ, 7月刊。
- 「地方税制温故知新 第93回 固定資産税における非課税の沿革(上)」『税』7月号, ぎょうせい, 216-228ページ, 7月刊。
- 「地方税制温故知新 第94回 固定資産税における非課税の沿革(下)」『税』8月号, ぎょうせい, 204-221ページ, 8月刊。
- 「地方税制温故知新 第95回 地方税における制限税率の経緯」『税』9月号, ぎょうせい, 228-244ページ, 9月刊。
- 「地方税制温故知新 第96回 固定資産税における課税標準の特例の意義(上)」『税』10月号, ぎょうせい, 10月刊。

## 〈資料・その他〉

- 石田和之 「地方税制温故知新 第97回 固定資産税における課税標準の特例の意義（下）」『税』11月号，ぎょうせい，11月刊。
- 岩崎拓也 「外国人投資家とディスクロージャー研究」『年報 経営ディスクロージャー研究』18号，62-64ページ，3月刊。
- 杉本貴志 「日本共済協会セミナー報告 協同組合の理念と歴史を振り返り，この先の協同組合・共済を考える」『共済と保険』61巻3号，日本共済協会，12-17ページ，3月刊
- 「基調講演 協同組合の価値を生み出し育む～組合員理事が生協にいる意味とこれからのあり方を考える。そしてチカラに。」『第20回生協理事トップセミナー報告集』通巻74号，くらしと協同の研究所，8-19ページ，3月刊。
- 「杉本塾 生協と『文化』～組合員とコミュニティの文化的ニーズに応えるには？」『第20回生協理事トップセミナー報告集』通巻74号，くらしと協同の研究所，47-50ページ，3月刊。
- 「創刊に寄せて」『関西大学なにわ大阪研究』1号，関西大学なにわ大阪研究センター，1ページ，3月刊。
- 「見つめ直す協同組合 歴史と事例から① ロッチデールの構想」『日本農業新聞』4月5日刊。
- 「見つめ直す協同組合 歴史と事例から② 組合員利益の追求」『日本農業新聞』4月19日刊。
- 「見つめ直す協同組合 歴史と事例から③ 女性組合員の力」『日本農業新聞』5月3日刊。
- 「見つめ直す協同組合 歴史と事例から④ 教育・広報の重要性」『日本農業新聞』5月17日刊。
- 「見つめ直す協同組合 歴史と事例から⑤ 戦争との関わり」『日本農業新聞』5月31日刊。
- 「見つめ直す協同組合 歴史と事例から⑥ 他組合との協同」『日本農業新聞』6月14日刊。
- 「見つめ直す協同組合 歴史と事例から⑦ レイドロー報告」『日本農業新聞』6月28日刊。
- 「見つめ直す協同組合 歴史と事例から⑧ コミュニティーへの関与」『日本農業新聞』7月12日刊。
- 「見つめ直す協同組合 歴史と事例から⑨ 『エシカル』の思想」『日本農業新聞』7月26日刊。
- 「見つめ直す協同組合 歴史と事例から⑩ ディーセント・ワーク」『日本農業新聞』8月9日刊。
- 「見つめ直す協同組合 歴史と事例から⑪ 働き方改革」『日本農業新聞』8月23日刊。
- 「見つめ直す協同組合 歴史と事例から⑫ 多様な活動領域」『日本農業新聞』9月6日刊。

## 〈資料・その他〉

- 杉本貴志 「見つめ直す協同組合 歴史と事例から⑬ 異種協同の拡大機運」『日本農業新聞』9月20日刊。  
「協同組合と教育：その歴史と課題～本特集の解題を兼ねて」『協同組合研究誌にじ』669号，日本協同組合連携機構，2-8ページ，9月刊。  
「新たな時代の、新たな流通～生協は何に、どう対応すべきなのか？」『くらしと協同』30号，くらしと協同の研究所，19ページ，9月刊  
「流通と買い物、そして生協の現在、過去、未来」『くらしと協同』30号，くらしと協同の研究所，26-31ページ，9月刊。
- 辻美枝 「輸出免税における『通常生活の用に供する物品』該当性」『最新租税基本判例70』税研208号，日本税務研究センター，213-216ページ，11月刊。
- 徳永昌弘 “The Determinants and Macroeconomic Impacts of Foreign Direct Investment in Transition Economies”, (co-authored) *Center for Economic Institutions Working Paper Series* No. 2019-8, Institute of Economic Research, Hitotsubashi University, pp.1-53, September.  
“Regime Change and Environmental Reform: A Systematic Review of Research on Central and Eastern Europe”, *Center for Economic Institutions Working Paper Series* No. 2019-10, Institute of Economic Research, Hitotsubashi University, pp.1-70, October.
- 中 篤 道 靖 “Accounting for Biodiversity Conservation in Japanese Companies”, (co-authored), *Proceedings of the 23<sup>th</sup> Conference of the Environmental and Sustainability Management Accounting Network (EMAN)*, Prague, November.  
「[学の実化]を学び、実感した千里山会計学研究会」『千里山会計学研究会の歩み～第100回(創立30年目)の研究会を迎えて』千里山会計学研究会記念誌編集委員会編，62ページ，4月刊。
- 中 邑 光 男 「capとhat」『英語教育』Question Box, Vol. 67 No. 11, 78-79ページ，大修館書店，1月刊。  
「『レモンティー』の英語」『英語教育』Question Box, Vol. 67 No. 12, 79-81ページ，大修館書店，2月刊。  
「relationとrelationshipの使い分け」『英語教育』Question Box, Vol. 68 No. 1, 79-81ページ，大修館書店，4月刊。  
「crane one’s neckかcrane one’s headか」『英語教育』Question Box, Vol. 68 No. 2, 79-81ページ，大修館書店，5月刊。  
「publishingに『出版社』の意味があるのか」『英語教育』Question Box, Vol. 68 No. 4, 77-79ページ，大修館書店，7月刊。  
「keep mumとstay mumの違い」『英語教育』Question Box, Vol. 68 No. 5, 76-77ページ，大修館書店，8月刊。  
「the pangs of conscienceとa pang of guiltはどう異なるのか」『英語教育』Question Box, Vol. 68 No. 7, 77-79ページ，大修館書店，10月刊。  
「コミュニケーションの視点から見た英和辞典活用法」『英語教育』, Vol. 68 No. 8, 34-35ページ，大修館書店，11月刊。

## 〈資料・その他〉

- 中 邑 光 男 「There was no meat to his speech.は正しいのか?」『英語教育』Question Box, Vol. 68 No. 8, 77-79ページ, 大修館書店, 11月刊。
- 馬 場 英 朗 「イギリスにおけるエビデンスに基づく政策と公会計」『関西大学経済・政治研究所セミナー年報2018』63-74ページ, 3月刊。
- 藤 岡 里 圭 The local identity of department stores is key for their survival, (co-authored), LSE Blogs (LSE Business Review), <https://blogs.lse.ac.uk/businessreview/2019/01/03/the-local-identity-of-department-stores-is-key-for-their-survival/>, January.
- 水 野 一 郎 「CVA経営を考える1-4」『生産性新聞（日本生産性本部）』3月15日, 25日, 4月15日, 25日。
- 吉 田 友 之 「2018年度春季貿易実務セミナー（輸出入・入門編）」テキスト, 大阪商工会議所, 1-44ページ, 1月刊。
- 「2018年度春季貿易実務セミナー（資料編）」テキスト, 大阪商工会議所, 1-27ページ, 1月刊。
- 「2018年度春季貿易講座（輸出入編）」テキスト, (一社)大分県貿易協会, 輸出編1-16および輸入編1-15ページ, 2月刊。
- 「2018年度春季貿易講座（輸出入編）」資料, (一社)大分県貿易協会, 1-14ページ, 2月刊。
- 「2019年度春季貿易実務セミナー（輸出入・入門編）」テキスト, 大阪商工会議所, 1-44ページ, 7月刊。
- 「2019年度春季貿易実務セミナー（資料編）」テキスト, 大阪商工会議所, 1-27ページ, 7月刊。
- 「国際商取引契約とINCOTERMS」『令和元年度国際複合輸送士資格認定講座用テキスト（東京/大阪開催）』（一社）日本インターナショナル・フレイト・フォワードーズ協会, 1-25ページ, 10月刊。
- 「2019年度春季貿易実務セミナー（輸出入・入門編）」テキスト, 大阪商工会議所, 1-44ページ, 11月刊。
- 「2019年度春季貿易実務セミナー（資料編）」テキスト, 大阪商工会議所, 1-28ページ, 11月刊。

## 〈書 評〉

- 藤 岡 里 圭 Nakanishi, Satoru, ed., *Keizai Shakai no Rekishi: Seikatsu kara no Keizai-shi Nyūmon* [*The History of Economic Society: Surveying Economic History through a Lifestyle-oriented Lens*], (University of Nagoya Press, 2017), *Japanese Research in Business History*, 35, Business History Society of Japan, pp.149-150, March.
- Usui, Kazuo, *Marketing and Consumption in Modern Japan* (Routledge, 2014)『経営史学』第54巻第1号, 経営史学会, 54-56ページ, 6月刊。

## 〈書 評〉

- 藤岡里圭 Taniuchi, Masayuki, and Satoshi Katō, *Nihon no Hyakkaten-shi: Chihō, Joshi Ten'in, Kōreika* [*The History of Japanese Department Stores: Provincial Cities, Female Shop Workers, and the Aging Society*], (Nihon Keizai Hyouronsha, 2018), *Japanese Research in Business History*, 36, Business History Society of Japan, p.75, December.
- 水野一郎 高栢真一著『アメリカ管理会計発展史—事業部制組織への適合—』（創成社2019年3月刊）『産業経理』Vol.79 No.3, 114-115ページ, 10月刊。

## 〈学会・研究会〉

- 荒木孝治 「顧客価値向上に必要な人材を育てるためのアイデア・パネルディスカッション」日本品質管理学会 関西支部・第168回シンポジウム, 大阪大学中之島センター, 9月11日。
- 石田和之 “The Civil Service Exam and Public Administration: Comparing Tokyo and Seoul”, (co-presented) ASPA 2019 Annual Conference, The Mayflower Hotel, Washington DC. US. March 8.
- 岩崎拓也 「「経営者の在任期間と業績予想の正確度」に対する討論」日本経営財務学会, ホテル仙台ガーデンパレス, 3月14日。  
“Discussion of “Dual-Class Structure and Corporate Innovation: International Evidence””, *Hawai'i Accounting Research Conference*, University of Hawai'i at Manoa, Honolulu, January 3.
- 岩本明憲 “Implementing Sustainability Marketing Strategy: Finding from Collectivistic Culture”, American Marketing Association, Chicago, August 9.
- 小井川広志 “Backward Linkage Formation in Malaysia's Electronics Industry: Transnational Corporation Demand and Local Entrepreneur Supply”, Luncheon Research Seminar, the Entrepreneurship Centre, Judge Business School, University of Cambridge, September 24.
- 太田浩司 日本語セッション (Japanese Session) (司会), 日本経営財務研究学会第6回ファイナンスキャンプ, 仙台ガーデンパレス, 3月14日。  
会場C「コーポレートファイナンス1」(司会), 日本ファイナンス学会第27回大会, 慶応義塾大学, 6月22日。  
山口聖氏報告「自社株買いと株価の長期パフォーマンス発生のタイミング」(コメンテータ), 日本経営財務研究学会第43回全国大会, 神戸大学, 9月13日。  
「女性役員が負債コストに与える影響の実証研究—Difference-in-Differences分析による因果関係の検証—」(共同報告), 日本ファイナンス学会第1回秋季研究大会, 大阪大学, 11月30日。
- 岡照二 「生物多様性保全のための管理会計手法の利用可能性」日本社会関連会計学会西日本部会, 大阪市立大学, 7月13日。  
「生物多様性保全のための会計研究—文献レビューを中心に—」日本会計研究学会第78回大会, 神戸学院大学, 9月8日。

## 〈学会・研究会〉

- 岡 照 二 “Accounting for Biodiversity Conservation in Japanese Companies”, (共同報告) 23rd EMAN Conference, Czech University of Life Sciences Prague, November 7.
- 北 山 弘 樹 「暖簾減損の二面性と会計判断の二重性-暖簾定期償却の有無が情報利用者に及ぼす影響の分散分析-」日本経済会計学会第35回秋季大会, 法政大学, 12月21日。
- Curtis H. Kelly 全国語学教育学会 脳科学・心理学と語学教育部会定款 -副会長  
NeuroELT応用脳科学英語教育国際FAB学会 - Board Member
- 木 村 麻 子  
上 妻 京 子 「重要性概念の変更と気候変動リスクの開示・監査」関西監査研究学会, 立命館大学, 12月15日。
- 齊 野 純 子 「収益認識における『履行義務の充足』と実現概念」日本会計研究学会第69回関西西部会, 統一論題「収益認識会計基準をめぐる諸問題」第一報告, 松山大学, 12月21日。
- 高 井 啓 二 「欠測データを用いたフィッシャースコアリング法」科研費シンポジウム「高次元複雑データの統計モデリング」, 九州大学, 8月30日。  
「欠測データの統計解析」チュートリアルセミナー, 日本行動計量学会 第47回, 大阪大学, 9月3日。
- 高 屋 定 美 “A Theoretical Study on Monetary Policy and MFI Supervision Policy by European Central Bank” International Academic Conference on “Brexit and Development in Europe,” organized by Institute of European Studies at Tamkang University, April 12.  
「BrexitをはじめとするEUにおけるリスク」2019年度下村治プロジェクト研究会, 日本経済研究所, 10月31日。  
「EU経済ガバナンスの課題と挑戦」日本EU学会第40回大会, 神戸大学, 11月16日。
- 田 中 孝 憲 “Exchange rate exposure, the global financial crisis, and the cost of debt”, 日本金融学会中部部会, 名城大学, 10月5日。
- 崔 相 鐵 「産業集積の持続における商人的コーディネーターに関する研究」(蔣辛未と共著), アジア経営学会・第26回西部部会, 関西学院大学西宮上ヶ原キャンパス, 4月27日。  
「アジア小売市場における主役交代: 人的ネットワークを重視する現地コングロマリット型企業の浮上」日本商業学会・関西部会, 大阪市立大学文化交流センター, 6月15日。
- 千 葉 貴 宏 “Companion Influence on Unplanned Consumer Buying”, (co-presented), 2nd International Conference on Interdisciplinary Issues in Economics, Business, and Social Sciences, at Hotel Mystays Ochanomizu Conference Center, Tokyo, Japan, July 20.

## 〈学会・研究会〉

- 千葉 貴 宏 “The Effectiveness of Advertising Messages Causing Guilty Pleasure”, (co-presented), 2019 American Marketing Association Summer Academic Conference; *Marketing on Fire: Burning Questions, Hot New Methods, and Practical Ideas Worth Spreading*, at Chicago Marriott Downtown Magnificent Mile, Chicago, Illinois (IL), United States of America, August 11.
- “Do Negative E-Reviews Have a Negative Impact on Consumer Product Evaluation?” (co-presented), 2019 American Marketing Association Summer Academic Conference; *Marketing on Fire: Burning Questions, Hot New Methods, and Practical Ideas Worth Spreading*, at Chicago Marriott Downtown Magnificent Mile, Chicago, Illinois (IL), United States of America, August 11.
- 辻 美 枝 「国境を跨ぐ親子会社間金融取引の課税－ドイツの制度」第101回関大租税法研究会, 関西大学梅田キャンパス, 3月18日。
- 「消費税の輸出免税に関する『通常生活の用に供する物品の譲渡』該当性－山口地判平成25年4月10日－」第104回関大租税法研究会, 関西大学梅田キャンパス, 6月29日。
- 「ドイツにおける生命保険会社の株式投資所得と課税」第107回関大租税法研究会, 関西大学梅田キャンパス, 9月28日。
- 「ドイツの資本参加免税制度」第25回租税論研究会, 京都大学吉田キャンパス, 11月8日。
- 中 邑 光 男 「4技能を伸ばすための英文法力に迫り, 味わう」第1回ESIBLA教育フォーラム, JASSOプラザ平成 (東京), 8月31日。
- 徳 常 泰 之 「損害保険会社と格付情報」日本保険学会関西西部会, 大阪梅田ティーオージー会議室, 6月8日。
- 徳 永 昌 弘 「ロシア極北の資源開発と先住民問題: 『ヤマルのパラドクス』の分析を中心に」(共同報告) ロシア・東欧学会2019年研究大会, 慶應義塾大学, 11月9日。
- “Business and Language: Specific Features of the Russosphere from the Perspective of FDI”, 10th East Asian Conference on Slavic Eurasian Studies, University of Tokyo, June 29.
- 中 嘉 道 靖 “Accounting for Biodiversity Conservation in Japanese Companies”, (共同報告) 23rd EMAN Conference, Czech University of Life Sciences Prague, November 7.
- 「コストマネジメントにおける四要素機能基準原価計算の重要性」(共同報告) 日本原価計算研究学会第45回全国大会, 成蹊大学, 9月4日。
- 西 岡 健 一 “The effects of spokesperson characters on social networking sites: Their role in information search and conversion”, 2019 AMS Annual Conference, The special session on Marketing and Consumer Well-being in the Digital Environment, Fairmont Hotel Vancouver, May 30.
- 西 村 成 弘 “Globalizing Patent Portfolio: Foreign Direct Investment and Intellectual Property Management”, Business History Conference 2019 Annual Meeting, Cartagena, Colombia, March 15.

## 〈学会・研究会〉

- 西村 成弘 “Patent Strategy and Global Competition in the Electric Appliance Industry: Siemens, 1880-1945” (with Pierre-Yves Donz ), Business History Conference 2019 Annual Meeting, Cartagena, Colombia, March 15.  
「近代企業と特許管理」日本科学史学会技術史分科会, 立命館大学茨木キャンパス, 3月24日。  
“Profit from Uncertainty: Technological Changes, Foreign Direct Investment, and Patent Management of Multinational Enterprises”, Association of Business Historians 2019 Conference, Sheffield, UK, July 5.  
「知的財産管理とモノづくり・ことづくり—日台比較から—」2019工業経営研究学会国際大会(第34回全国大会), 東海大学(台湾台中市), 8月30日。
- 朴 泰勲 “Combining Exploration-exploitation with Complementarity-compatibility in a Buyer-supplier Relationship for Innovation in European Auto Industry”, The 1st World Allied Trade Associations Biennial Meeting 2019 Jointly with the 22th IAGBT-KITRI Biannual Conference and Research Symposium, Pusan South Korea, August 12.
- 馬場 英朗 「休眠預金活用における社会的インパクト評価の論点整理—英国のインパクト評価との相違点」日本NPO学会第21回年次大会, 龍谷大学, 6月1日。
- 藤岡 里圭 “Retail Transformation and the Department Store in Japan, 1900-1945”, Research Seminar, Hanken School of Economics (Finland), March 14.  
“Impact of the Platform Economy on the Apparel Value Chain”, The AAS-in-Asia conferences (Association for Asian Studies), The Royal Orchid Sheraton Hotel & Towers (Thailand), July 1.  
“Creativity beyond Kimono Fashion”, (co-presented), European Business History Association 23rd Annual Congress in Rotterdam, Erasmus University Rotterdam (Netherlands), August 30.
- 細見 正樹 「在宅勤務の阻害要因：地方自治体を研究対象として」日本労務学会関西部会・日本キャリアデザイン学会関西支部(共催), 関西大学, 3月8日。  
「テレワークの職場マネジメント」関西大学商学会研究会, 関西大学, 6月19日。  
「テレワークの拡充プロセスに関する質的研究」日本テレワーク学会関西支部研究会, 大阪市立大学, 6月29日。  
「日本の人事労務分野における心理学研究の動向」日本労務学会・日本の人事労務研究レビュー研究会, 早稲田大学, 9月15日。
- 水野 一郎 「渋沢栄一とCSV：道徳経済合一説を中心として」AW21第43回研究会, 早稲田大学, 7月28日。  
「管理会計の先駆者としての渋沢栄一」会計学サマーセミナー in 九州, 福岡大学, 8月8日。  
「ハイアールの付加価値計算書について」日本社会関連会計学会, 文京学院大学・本郷キャンパス, 11月3日。  
「可持续发展目标和日本倡议的意义」第三届中国与东南亚NGO, 企业及学者关于绿色, 共生发展对话会, 湖南大学非营利组织研究中心, 11月13日。



## 〈学会・研究会〉

- 宮崎 慧 “Dynamic Two-Stage Modeling for Category-Level and Brand-Level Purchases with a Bayes Inference”, The 4th Eastern Asia meeting on Bayesian Statistics, EAC-ISBA 2019, 神戸大学, 7月14日。
- 矢田 勝也 “The impact of self-control on search behavior”, 23rd International Conference on Knowledge-Based and Intelligent Information & Engineering Systems, Budapest, Hungary, September 5.
- 横山 恵子 “Managing the Tension between Economic Purpose and Social Purpose.” (共同報告) ISTR Asia Pacific 2019 Conference, National Institute of Development Administration, Bangkok (Thailand), July.15.  
「真理ゲームとアントレプレナーシップ：パレーシアステースとしての企業家」(共同報告), 組織学会60周年記念年次大会, 西南学院大学, 10月20日。  
“A Comparative Study on Organizational Behavior of WISE in JAPAN.” (共同報告) 48th ANNUAL ARNOVA CONFERENCE, Sheraton San Diego Hotel & Marina, San Deago (USA), November.21.
- 吉田 友之 「地方貿易業者におけるトレード・タームズの使用実態に関する時系列考察—愛媛県所在業者を対象とした調査より—」日本貿易学会第59回全国大会, 松山大学, 5月25日。

## 〈講演会〉

- 荒木 孝治 「企業とコラボする ①関西大学商学部での取組 ②自分たちで実際に考えてみよう」『商品開発とビジネスプラン』関西大学社会連携部高大連携センター, イノベーション創生センター, 6月22日。
- 岡本 真由美 「言語とコミュニケーション・パターン」生涯学習吹田市民大学, 関西大学。7月3日。
- Curtis H. Kelly “Ten Principles of TBLT Activity Design”, Kobe JALT Chapter, Kobe, April.20.  
“Improving your Presentation Skills”, Speech Drama and Debate SIG Conference, May.15.  
“Working in Japanese Universities” (forum), Colleges and Universities SIG JALT Pan-SIG Conference, Nishinomiya, Hyogo, May 18.  
“Let the Stories Begin” (forum), Teaching Young Learners SIG JALT Pan-SIG Conference, Nishinomiya, Hyogo, May 18.  
“Developing Executive Functions Leads to Lifelong Benefits”, JALT Pan-SIG Conference, Nishinomiya, Hyogo, May 19.  
“Understanding Teacher Efficacy” (panel), Teacher Development SIG, JALT Pan-SIG Conference, Nishinomiya, Hyogo, May 19.  
“The Power of Stories” (lecture to conference volunteers), JALT Pan-SIG Conference, Nishinomiya, Hyogo, May 19.  
“The Neuroscience of Language Learning” (plenary with Caroline Handley), Brain Day Mini-conference, JALT Ibaraki Chapter, Tsukuba University, CEGLOC, June 8.

## 〈講演会〉

Curtis H. Kelly

“Key Concepts in the Neuroscience of Language Learning”, KoTESOL International Conference, Seoul, Korea, October 11.

“10 Principles of TBLT Task Design: Author Insights”, KoTESOL International Conference, Seoul, Korea, October 12.

“MindBrainEd Think Tanks: Concept, Content, Collaboration” (forum), BRAIN SIG forum, JALT 45<sup>th</sup> International Conference on Language Teaching and Learning, Nagoya, November 3.

“10 Principles of TBLT Task Design: Author Insights”, JALT 45<sup>th</sup> International Conference on Language Teaching and Learning, Nagoya, November 4.

“Teaching English at Japanese Universities: A Guide” (forum), Teacher Education SIG, JALT 45<sup>th</sup> International Conference on Language Teaching and Learning, Nagoya, November 4.

“Highly Engaging Writing Topics for JHS, HS and College Students” (First time), Cambridge Day Tokyo, 英語科教員セミナー, Kanda Institute of Foreign Languages, November 10.

“Highly Engaging Writing Topics for JHS, HS and College Students” (2nd time), Cambridge Day Tokyo, 英語科教員セミナー, Kanda Institute of Foreign Languages, November 10.

“The Neuroscience of Learning”, NUFS Workshop, Nagoya University of Foreign Studies, Nagoya-shi, November 16.

“Use Neuroscience to Become a Test-taking Wizard” (to students), University of Macau, Residential College, December 2.

“ELT Materials Creation: Understanding the Mind and Brain in Language Learning”, FAH-ELC: International Conference - Furthering English Language Teaching, University of Macau, English Language Centre, December 3.

笹 倉 淳 史

「関西大学の就職の現状と学生の意識」2019年物流関大会研修会, クレフィール湖東, 12月13日。

杉 本 貴 志

「豊かでくらしやすい地域社会の実現をめざして～協同組合にもとめられるもの」第30回 J A 佐賀県大会, 佐賀市文化会館, 1月16日。

「ユネスコ文化遺産に登録された“協同組合の思想と実践”は今?!」日本生協連資料室主催 2018年度第3回CO・OPアーカイブズセミナー 人と歴史に学ぶ, 主婦会館プラザエフ, 1月19日。

「協同組合の理念と歴史～大学生協のアイデンティティを發揮するために」全国大学生協同組合連合会新入職員研修会, コープイン京都, 3月5日。

「協同組合の歴史とヨーロッパの生協, そして日本の生協運動に思うこと」地域と協同の研究センター 第5回組合員理事ゼミナール, 全労済金山会館ワークライフプラザあろ, 3月14日。

「協同組合とは何か: その今日的役割と意義—生協役職員のアイデンティティを發揮するために」2018年度 沖縄県生活協同組合連合会学習会, コープおきなわあつぷるタウン, 3月18日。

## 〈講演会〉

- 杉本 貴志 「協同組合の歴史と意義～生協の『始まり』と『課題』から考える」大阪いずみ市民生活協同組合新入協職員研修, 大阪いずみ市民生活協同組合本部, 3月25日。  
「原則と歴史から考える生協と生協職員の課題」大阪いずみ市民生活協同組合 コープスクール1, 大阪いずみ市民生活協同組合本部, 6月9日。  
「協同組合の理念・原則とこれからの生協への期待」生活協同組合連合会コープ九州事業連合2019年度次世代リーダー育成学校, グローバルアリーナ (福岡県宗像市), 6月13日。  
「協同組合史1 生協の母国イギリスの生協運動から学ぶ『協同組合の理念と原則』」地域と協同の研究センター 第5期「協同の未来塾」第1回, ワークライフプラザれある, 6月21日。  
「協同組合史2 日本の生協運動の歴史と現状から考える『生協の役割と生協職員の課題』」地域と協同の研究センター 第5期「協同の未来塾」第1回, ワークライフプラザれある, 6月21日。  
「協同組合の歴史と日本の生協運動への期待」地域と協同の研究センター第11期共同購入事業マイスターコース第2回, コープあいち生協生活文化会館, 8月3日。  
「生活協同組合は社会課題といかに対峙すべきか～世界と日本の協同組合史から考える」2019年度コープあいち・コープこうべ合同研修, コープこうべ協同学苑, 9月10日。  
「こくみん共済coopに見る協同組合～協同組合組織の目指すべき未来の姿」2019年度こくみん共済coop関西統括本部主催 新任代表委員 (非常勤理事・監事) 研修会, ホテルメルパルクOSAKA, 10月2日。  
「コミュニティの持続的発展と協同組合の果たす役割」コープおきなわ幹部会学習講演, コープおきなわ本部, 10月17日。  
「協同組合の価値と組合員理事の役割」コープおきなわ役員研修, P's SQUARE (沖縄県浦添市), 10月18日。  
「協同組合とは？」大学生協関西北陸ブロック学生事務局会議学習企画, 大学生協大阪会館, 12月21日。
- 田村 香月子 「地方債調達の多様化と市場化」関西大学経済・政治研究所, 第237回産業セミナー, 関西大学梅田キャンパス, 10月31日。
- 崔 相 鐵 「新たなコリアンタウンの形成とそのマネジメント：新大久保コリアンタウンの経験を踏まえて」兵庫韓商シンポジウム, 三宮研修センター, 6月1日。  
「日本小売業界におけるビジネスモデルの創造と新業態への進化」日本経済社会研究所フォーラム, 韓国時事日本語学院江南キャンパス, 10月25日。
- 中 篤 道 靖 「管理会計学から見たERPシステムインテグレーターへの期待と提言」富士通2019年度上期ERPソリューション事業本部戦略会議・外部講演, 富士通ERPソリューション事業本部, 東京・品川, 4月18日。  
「強い企業をつくる！「原価企画」セミナー -原価企画の基本を学ぶ-」(共同報告) 日本経営システム協会, 関西大学・東京センター, 11月29日。
- 中 邑 光 男 「4技能を伸ばすための英文法力に迫り, 味わう」第1回ESIBLA教育フォーラム, JASSOプラザ平成 (東京), 8月31日。

### 〈講演会〉

- 西岡 健一 「デジタルイノベーションによる製造業のサービス化戦略」日経産業新聞フォーラム “製造業のためのフィールドサービス変革”，東京コンgresクエア日本橋，4月17日，日本経済新聞社大阪本社，4月24日。  
「イノベーションによる多彩なビジネスチャンスの創出」関西電力自己啓発講座，関西電力本店，7月24日。  
「製造業のサービス化戦略 ～サービス化とビジネスモデルの革新～」SIIQ（九州半導体イノベーション協議会）総会講演，〇〇〇〇，7月30日。
- 馬場 英朗 「これから来る！休眠預金活用とインパクト評価—イギリスの先行事例を学ぼう」しみかつカレッジえんがわの会，名古屋市市民活動推進センター，7月31日。
- 水野 一郎 「渋沢栄一とCSV：道徳経済合一説を中心として」日本経営会計専門家研究学会2019年度第1回大会，北海道大学，6月22日。
- 矢田 勝也 “Sensor Marketing and Data Mining”，Keynote, 23rd International Conference on Knowledge-Based and Intelligent Information & Engineering Systems., Budapest, Hungary, September 5.

### 〈受賞・表彰〉

- Curtis H. Kelly 2018 Best of JALT. Okinawa JALT Chapter, 11月4日。  
Korea TESOL Special Appreciation Award. KoTESOL, 10月11日
- 田村 香月子 NOMURA Award（特別賞），日経STOCKリーグ第19回，3月9日。
- 矢田 勝也 平成31年度科学技術分野の文部科学大臣表彰 科学技術賞(科学技術振興部門)，4月9日。